

商工振興課

1 見本市・展示会等の開催と参加助成

三木金物製品を広く国内外に紹介し、販路の拡張を図るため、下記の1つの見本市への参加助成を行った。

一方、それ以外の見本市・展示会で、例年開催又は開催支援をしていたものについては、新型コロナウイルス感染症の影響により開催が見送られた。

(1) 見本市・展示会等

名 称	三木金物まつり 2020	三木金物フェア
主 催	三木金物まつり実行委員会	金物フェア委員会
会 場	三木山総合公園等	金物まつり会場 (三木山総合公園総合体育館)
会 期	令和2年11月7日・8日 (新型コロナウイルス感染症 の影響により中止)	令和2年11月7日・8日 (新型コロナウイルス感染症 の影響により中止)
事 業 費	336,834 円 (施設予約キャンセル料等)	0 円
市 補 助 金	0 円	0 円

(2) 見本市への参加補助

名 称	会 場	会 期	参加事業所	補 助 金 額
第10回 ツールジャパン	千葉 幕張メッセ	令和2年10月14日 ～16日	9	3,740,000 円
JAPAN DIY HOMECENTER SHOW2020	千葉 幕張メッセ	令和2年11月5日 ～7日 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	0	0 円
第91回東京 インターナショナル ギフトショー	東京 ビッグサイト	令和3年2月3日 ～5日 (新型コロナウイルス感染症の影響により参加見送り)	0	0 円

(3) 三木金物展示会への開催支援

名 称	会 場	会 期	参加事業所	補 助 金 額
三木金物博覧会 「鍛冶でっせ！」	かじやの里 メッセみき	令和2年5月30日 ～31日 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	0	0 円

2 金物大学の開設

全国の金物小売店から参加者を募り、三木金物製品について講義や工場見学を行い、三木金物の PR と販売力の向上を図ることが目的であるが、新型コロナウイルス感染症の感染防止を考慮し開設を中止とした。

- (1) 開設期間 令和 2 年 11 月 5 日～11 月 7 日
(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)

3 三木金物ニューハードウェア賞の認定

三木金物新製品の研究意識を高揚し、三木金物産業の振興を図るため、三木金物ニューハードウェア賞を認定した。認定製品には助成金を交付するとともに、全国の三木金物取扱店にパンフレットを送付し、製品の PR を行うことにより三木金物の信頼向上に努めた。

- (1) 令和 2 年度三木金物ニューハードウェア賞認定製品 8 点

区 分	製 品 名・用 途	事 業 所 名
金 賞	X-Cart (コンパクトに収納できる台車)	井本刃物(株) 三木市別所町巴 38 番地
デザイン 特別賞	ぶどうお手入れ鋏 ギザ刃付き (ぶどうのお手入れ、収穫作業)	(株)サボテン 三木市別所町巴 40 番地
	ハーネスフック A 型 (フルハーネス型安全帯の縦ベルトに取り付けて、スマホポーチや軽量工具をぶら下げる為の商品)	(株)清水製作所 三木市大村 590 番地
	デルタゴンストップビット (コンクリート、モルタル、ブロック、デッキプレートへの内部コーン打込式アンカーの下穴あけ、打込み)	(株)ミヤナガ 三木市福井 2393
三木金物 ニューハード ウェア賞	パイプ柄掘削ハンマー (配管、配管下、ボックス内部の掘削用ハンマー)	井本刃物(株) 三木市別所町巴 38 番地
	スマートパンチャー (ダクトチャンネル、レースウェイ等への穴あけ)	(株)小山刃物製作所 三木市加佐 8-1
	中干しの達人 (稲を傷つけずに、稲と稲の間の雑草を除草する)	三陽金属(株) 三木市鳥町 301-1
	ツムラのハイパーフリーシリーズ (自走式草刈機専用刃)	津村鋼業(株) 三木市別所町巴 46

- (2) 応募総数 7 社 11 点
(3) 助成金交付額 760,000 円
(4) パンフレット送付数 2,819 事業所

4 起業家支援事業

新しい産業を育成し、市内の産業振興を図るため、新規性、独創性のあるビジネスプランを有する企業や人材を発掘するとともに、市内で創業し、又は新たな事業を展開しようとする者を支援した。

- (1) 起業家支援事業補助金

市内で起業又は第二創業をめざす起業家に対し、補助金を交付した。

- ア 件 数 4 件
イ 補助金額 2,000,000 円

- (2) 起業家支援利息補給制度

日本政策金融公庫より起業に関する融資を受けた方に対し支払った利息の一部を補給した。

- ア 利息補給の支払対象期間 令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
イ 令和 2 年度の申込件数 1 件
ウ 全体の補給対象者 26 件
エ 補給金額 514,931 円

5 中小企業人材育成事業補助

市内の中小企業者が実施する人材育成事業に対し補助金を交付し、企業の育成と発展を図った。

ア 補助対象 中小企業大学校関西校及び職業能力開発促進センター(ポリテクセンター)における研修、関西国際大学における中小企業関連講座

イ 補助件数 3 件 (1 社)

ウ 補助金額 24,500 円

6 中小企業特許権等取得助成

市内の中小企業者の特許権、実用新案権、意匠権出願に対し助成金を交付し、企業の新製品や新技術の開発の促進を図るとともに、知的財産権の保護を図った。

ア 助成件数 5 件 (5 社)

イ 助成金額 442,390 円

権利区分	件 数	企業数	助成金額
特許権	2	2	293,950 円
実用新案権	1	1	65,860 円
意匠権	2	2	82,580 円

7 金物振興審議会の開催

第1回 令和2年7月27日 三木金物ニューハードウェア賞の審査
(新型コロナウイルス感染症の影響により第2回の審議会は開催中止)

8 三木金物ふれあい体験事業の開催

市内の小学校において、三木金物を使用する工作教室を開催した。

(新型コロナウイルス感染症の影響で16校中4校の実施)

実施日	学校名	学 年	児童数	保護者等	実施内容
令和2年9月15日	豊地小学校	4年生	9	0	竹とんぼ
9月25日	自由が丘小学校	3年生	86	0	竹とんぼ
9月29日	三樹小学校	3年生	57	0	竹とんぼ
令和3年1月12日	東吉川小学校	4・5年生	21	0	竹とんぼ
合 計	4 回		173 人	0 人	

9 技能者表彰

(1) 兵庫県技能顕功賞表彰

ア 表 彰 式 令和2年12月3日

イ 表彰会場 兵庫県公館

ウ 被表彰者 3 人

職 種	氏 名
手かじ(鍛造)工	五 百 蔵 満 弘
刃物製造工	池 町 恵 介
機械木工	生 友 讓

(2) 三木市技能顕功賞表彰

ア 表 彰 式 令和2年12月8日

イ 表彰会場 教育センター

ウ 被表彰者 9 人

職 種	氏 名	職 種	氏 名
婦人服 仕立職	有 村 則 子	鑿 製 造 職	高 橋 典 三
鋳 製 造 職	岸 井 信 喜	左 官	仲 川 紀 則
配 管 工	近 都 雅 義	理 容 師	松 本 武 士
植 木 造 園 職	古 河 崎 隆 雄	美 容 師	吉 田 て る み
タ イ ル 張 工	相 馬 良 太 郎		

10 中小企業融資対策事業

(1) 三木市中小企業振興資金融資幹旋

- ア 目 的 市内中小企業者に対し、事業に必要な運転及び設備資金の融資幹旋を行い企業の振興を図る。
- イ 融資件数・額 3 件 42,500,000 円
- ウ 資金預託額 520,000,000 円
- エ 預託先及び融資機関
- | | |
|----------|-----------------------------------|
| 尼崎信用金庫 | 三木支店 |
| 但馬銀行 | 三木支店・緑が丘支店 |
| 日新信用金庫 | 三木支店・緑が丘支店 |
| 播州信用金庫 | 三木支店 |
| 姫路信用金庫 | 三木支店 |
| 兵庫県信用組合 | 三木支店 |
| 三井住友銀行 | 明石法人営業部 |
| みなと銀行 | 三木支店・志染支店 |
| 中兵庫信用金庫 | 三木支店・吉川支店 |
| 山陰合同銀行 | 北播磨支店 |
| JA 兵庫みらい | 三木市久留美支店・志染支店・広野支店・豊地支店・
緑が丘支店 |
| JA みのり | 三木支店・別所支店・吉川支店 |

(2) 融資幹旋制度に基づく信用保証料の補給

- ア 件 数 4 件
- イ 補給金額 998,593 円

(3) 融資幹旋制度に基づく利息の補給（小規模事業者無担保無保証人資金分）

- ア 件 数 375 件（上期 194 件 下期 181 件）
- イ 補給金額 6,835,021 円（上期 3,761,822 円 下期 3,073,199 円）

(4) 中小企業信用保険法の規定等に基づく各種認定業務

- ア セーフティネット 4 号（新型コロナウイルス感染症）
- | | |
|------|-------|
| 認定件数 | 365 件 |
| 相談件数 | 365 件 |
- イ セーフティネット 5 号（新型コロナウイルス感染症）
- | | |
|------|-------|
| 認定件数 | 103 件 |
| 相談件数 | 103 件 |
- ウ 危機関連保証（新型コロナウイルス感染症）
- | | |
|------|-------|
| 認定件数 | 643 件 |
| 相談件数 | 643 件 |
- エ 小規模持続化補助金の申請に係る新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少の証明
- | | |
|------|------|
| 認定件数 | 26 件 |
| 相談件数 | 26 件 |

1 1 商工業団体活動の促進

- (1) 経営指導団体への運営補助
- ア 三木商工会議所事業運営補助金 10,800,000 円
- イ 吉川町商工会事業運営補助金 9,800,000 円
- (2) 業種組合の育成及び事業運営補助
- 三木金物商工協同組合連合会事業運営補助金 3,680,000 円
- (3) 地場産業振興に係る助成
- ア 伝統的工芸品産業振興事業補助金 900,000 円
伝統的工芸品産業振興計画に則り、伝統的工芸品「播州三木打刃物」の技術伝承、需要開拓等、三木工業協同組合が行う振興事業を支援
- イ 三木金物古式鍛錬技術保存会事業補助金 900,000 円
三木金物古式鍛錬保存会が実施する古式鍛錬技術保存活動を支援
- ウ 金物驚活用事業補助金 0 円
(新型コロナウイルス感染症の影響により金物まつりが中止の為、当事業も中止)
- エ 三木金物技術継承事業補助金 864,000 円
三木金物の伝統的技術の継承を図るため、三木金物商工協同組合連合会が実施する技能継承セミナーや後継者を育成する伝統工芸士等及び研修従事者を支援
- オ 吉川地域産業活性化事業補助金 1,500,000 円
吉川地域の食をメインとした地域活性化を支援
- カ 中小企業支援連携強化事業補助金 1,162,000 円
市内中小企業に対する支援機関の連携機能を強化する取り組みを支援

1 2 商業振興

- (1) 繁盛店見学会（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
- (2) 先進地商店街等視察研修会（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
- 団体等への補助金

補 助 事 業 名	内 訳	補 助 金 額
商店街販売促進補助金	歳末感謝セール事業補助金	450,000 円
商業振興補助金	商店街街路灯維持管理補助金	173,274 円
	明盛商店街共同施設整備事業補助金	184,873 円
	三木市商店街連合会運営事業補助金	500,000 円
	吉川町商工会プレミアム付き商品券発行事業補助金	2,191,000 円
商店街空き店舗対策・創業者支援事業補助金	商店街パワーアップ事業補助金	200,000 円
	MEISEI 夢 Shop 運営事業補助金	1,300,000 円
	サンロード商店街ふきのとう運営事業補助金	1,420,000 円
イベント開催補助金 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	レトロゾ開催補助金	0 円
	三木ナメラン開催補助金	0 円
	緑が丘ハロウィンストリート開催補助金	0 円

1 3 道の駅出店事業所支援事業

- 道の駅出店事業所支援事業補助
- 全三木金物卸商協同組合（金物展示館） 2,500,000 円

1.4 勤労者対策

(1) 令和2年度三木市勤労者住宅資金融資あっせん制度

- ア 目的 勤労者福祉の充実、生活の安定を図る。
- イ 資金預託額 90,000,000 円
- ウ 預託倍率 固定：2.2 倍
変動：2.2 倍
- エ 預託先及び融資機関 近畿労働金庫 北播支店
- オ 融資対象者 市内に1年以上居住している勤労者で同一事業所に1年以上勤務している者、又は同一事業所に3年以上引き続き勤務している者
- カ 融資内容

	融資限度額	返済期間	利 率	
新築・購入 増 改 築	20,000 千円	35 年以内	固定	1.85%

キ 貸付状況（令和3年3月31日現在の貸付残高）

11 件 94,238,418 円

(2) 三木市立勤労者福祉センター（サンライフ三木）管理運営事業

- ア 運営委員会の開催
- (7) 開催日 令和2年10月23日
- (4) 内 容 令和元年度利用状況及び事業実績について
令和2年度予算及び事業計画について
- イ 利用者団体連絡会議（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
- ウ 主催事業

開 催 日	内 容	参 加 人 数
（新型コロナウイルス感染症 の影響により中止）	サンライフ三木フェスティバル	-

エ 利用者数 15,816 人

(3) ワーク・ライフ・バランス推進事業

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進するため、ひょうご仕事と生活センターの情報誌を市内事業所に配布し、普及啓発を図った。

- ア 配布事業所数 247 社
- イ 回 数 年 4 回

(4) 三木市ふるさとハローワーク（三木市・西神公共職業安定所）

インターネットによる各種情報、求人自己検索装置を活用した求人情報の提供、求人の受理及び職業紹介を行った。

新規求職	職業相談	一般相談	紹介	採用	自己検索利用者	来所者数
896 人	6,029 件	2,884 件	2,124 件	462 人	5,181 人	8,063 人

(5) バーチャル合同就職説明会

- ア 開催日 令和2年9月17日
- イ 事業所数 12 社
- ウ 参加人数 126 人
- エ 主 催 三木商工会議所、三木地域雇用開発協会
- オ 共 催 三木市、吉川町商工会

(6) 合同就職面接会

- ア 開催日 令和3年2月24日
- イ 事業所数 25 社
- ウ 参加人数 51 人
- エ 主 催 三木商工会議所、ハローワーク西神、三木市、吉川町商工会、
三木地域雇用開発協会

(7) 若年者雇用促進助成金

若年者の正規雇用に積極的に取り組む市内事業所を支援するとともに、若年者の雇用の促進及び生活の安定を図り、市内における定住と産業の振興を促すために助成金を支給した。

ア 件 数 7 事業所 (12 人)

イ 助成金額 1,200,000 円

(8) 中小企業奨学金返済支援制度補助金

従業員への奨学金返済制度を設け、奨学金返済のための金銭を支給する市内中小企業を支援することにより、若年者の地元への就職促進及び中小企業の人材確保を図り、市内における定住と産業の振興を促すために補助金を支給した。

ア 件 数 1 事業所 (1 人)

イ 補助金額 60,000 円

(9) さんだ若者サポートステーション出張窓口

働くことに悩む若者とその保護者を対象に出張キャリア相談を実施し、就職に向けた継続的支援を行った。

ア 対 象 15 歳～49 歳までの方

イ 相 談 日 毎月第 3 火曜日 (13 時～16 時)

ウ 相談実績 13 件

1 5 金物資料館の運営

(1) 令和 2 年度入館者数 2,195 人 (うち市外 1,730 人)

開館 (昭和 51 年) からの累計 256,644 人

(2) 特別企画展の開催

(新型コロナウイルス感染症の影響により金物まつりが中止の為、開催を延期)

ア 名 称 大工道具の歴史 第 5 章 ～鋸～

イ 会 期 令和 2 年 10 月 20 日～12 月 6 日

1 6 計量事務

商品量目立入検査の実施

実施日	実検査 戸数	実不適正 戸数	検査 個数	過量 件数	不足 件数	文書指 導件数
令和 2 年 10 月 7 日	3	0	207	0	4	0
令和 2 年 11 月 10 日	3	0	149	0	0	0

1 7 人権対策事業

企業の社会的責任を認識し、同和問題、女性、障がい者、外国人その他全ての人権に関する問題を解消することを目的とし、企業人権研修を実施した。

ア 企業人権研修担当者研修会・企業人権研修会

(ア) 開 催 日 令和 3 年 3 月 25 日

(イ) テ ー マ 「地域に暮らす外国人たち
～言葉の壁を越え、心の距離を縮めるためには～」

(ウ) 講 師 河越 恭子 氏 (三木市国際交流協会 事務局長)

(エ) 参加人数 14 人

イ 三木市人権・同和教育研究大会 紙上実践交流

(ア) テ ー マ 「企業内人権研修をどのように進めていくのか」
～人権尊重の職場づくりをめざして～

(イ) 事例発表 高齢者虐待防止について
- “その人らしい暮らしができる” ケアを目指して-

(ウ) 発表者 和氣 誠 氏（高齢者総合福祉施設 さざんかの郷）

18 企業誘致促進事業

地域産業の活性化、若者世代の定住促進、雇用の拡大を目的に、ひょうご情報公園都市を中心に優遇制度を活用して企業立地の促進を図った。

(1) 助成金の支給

ア 工場等新設助成金	3 件
イ 雇用助成金	1 件
ウ 水道料金助成金	1 件
エ 電気料金助成金	1 件
オ 助成金総額	5 社 92,480,000 円

19 かじやの里メッセみき管理事業

三木市立かじやの里メッセみきは、指定管理者である「みきやま株式会社」が管理運営を行っている。利用実績は以下のとおり。

利用区分		利用日数	イベント数
民間利用		32	23
	市内	7	5
	市外	25	18
市関係利用		13	2
計		45	25

20 中小企業振興事業

中小企業振興条例に基づき、中小企業サポートセンターの運営、中小企業設備投資支援などの施策を展開し、中小企業の振興を図った。

(1) 中小企業サポートセンター事業

中小企業振興条例に基づき、中小企業を総合的に支援する「中小企業サポートセンター」を設置し、中小企業の創業、経営革新、経営基盤の強化などのため、身近な経営相談窓口の開設、企業訪問、セミナー・交流会の開催、専門機関へのコーディネート、情報発信等の支援を行った。

ア 相談実績

(ア) 相談日数 246 日（令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日）

(イ) 相談件数 1,918 件（男：1,490 件 女：428 件）

(ウ) 業種別相談件数

農業	建設業	製造業	卸売業	小売業	飲食業	サービス業	運輸業	情報通信業	不動産業
64	138	607	137	224	245	352	5	23	6
その他									
117									

(エ) 相談形態別相談件数

窓口	電話	メール	訪問	相談会
789	557	189	353	30

(オ) 内容別相談件数（複数相談）

経営	経営全般	事業計画	経営革新	事業承継	IT	企業法務
	882	383	32	24	15	1
	農業	許認可届出	店舗施設	企業診断		
	46	5	13	1		
ものづくり	生産現場改善	生産設備	新製品開発	知的財産		
	12	23	33	2		
販路開拓	市場商圏調査	販売促進PR	販路取引	ビジネスマッチング		連携
	5	39	15	7		5
資金	公的融資	補助金	税務	資金計画	経営改善計画	
	100	897	14	14	28	
労務	労務管理	人材育成	雇用助成金			
	7	5	19			
起業・創業	創業	第二創業	ビジネスプラン		会社設立	創業手続
	378	22	3		5	4
中小企業施策活用	経営革新計画	6次産業化	国県市施策			
	12	28	654			
その他	その他					
	40					

(カ) 主な支援実績件数

補助金

名 称	件数
ものづくり補助金(国)	4
小規模事業者持続化補助金(国)	24
文化芸術活動の継続支援事業(国)	2
機動的燃料供給体制等構築支援事業補助金(国)	1
持続化給付金(国)	3
家賃支援給付金(国)	2
がんばる小規模事業者支援事業補助金(販売促進ツール作成支援)(県)	3
がんばるお店・お宿応援事業補助金(県)	1
事業継続支援事業補助金(事業承継)(県)	1
地域企業デジタル活用支援事業補助金(県)	2
合 計	43

融資

名 称	件数
運転資金(新型コロナウイルス感染症)	20
合 計	20

創業実現者 12人(男4人 女8人)
 商圏・立地調査 2件
 経営革新計画(県)の承認 2件
 経営力向上計画(国)の認定 13件

先端設備等導入計画(市)の認定 26 件
 事業継続力強化計画 (BCP) (国) 6 件
 ビジネスマッチング 1 件
 農業経営改善計画(市)の認定 1 件
 社内研修 5 回 (1 社)

イ 三木市創業支援等事業計画に基づく特定創業支援等事業

「産業競争力強化法」に基づき、地域の創業を促進するため、三木市が創業支援等事業者（地域経済団体、地域金融機関）と連携して実施する「三木市創業支援等事業計画」が、令和元年 6 月 12 日に国の改正第 3 回認定を受け、特定創業支援等事業として、市と創業支援等事業者が連携して創業者に対して経営、財務、人材育成、販路開拓の 4 つの知識が身につくセミナー及び継続的な個別相談を実施した。

(ア) セミナー

名称	主催機関	開催日	参加者数 (延べ人数)
起業ビジネスブ ラン塾	三木市中小企業 サポートセンター	令和 3 年 1 月 16 日・23 日・ 1 月 30 日、2 月 6 日・27 日	14 人(59 人)

セミナー受講者の創業実現者数 1 人

(イ) 創業相談

相談件数 378 件
 創業相談者の創業実現者数 12 人
 相談窓口 三木市中小企業サポートセンター

(ロ) 特定創業支援等事業の証明書

発行数 6 枚 (5 人)

(2) 中小企業経営革新設備投資促進事業

市内で事業を営む中小企業者が、経営の革新を目的とした設備等を整備する場合に資金の一部を支援した。

ア 補助対象件数 24 件
 イ 補助金交付額 39,649,000 円

2 1 中小企業振興審議会の開催

第 1 回 令和 3 年 3 月 23 日

中小企業振興施策（アクションプラン）の実施状況について
 中小企業の現状等について

2 2 生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定

市内に先端設備等を導入する中小企業者が、計画期間内に労働生産性を一定程度向上させるため、「先端設備等導入計画」を策定し、申請したものを、市が認定した。認定を受けた中小企業者が償却資産に係る固定資産税の課税標準を 3 年間ゼロとする特例等を活用することができるように支援した。

(1) 認定件数 26 件（新規 13 件 変更 13 件）
 (2) 導入計画総額 1,513,939 千円

2 3 新型コロナウイルス感染症関連中小企業対策

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、又は受ける恐れがある市内の中小企業・小規模事業者対象の相談窓口を設置するとともに、国・県・市の支援策について、市のホームページ等で情報提供を行ったほか、各種支援策を実施することで事業の継続支援と消費の活性化を図った。

(1) 金融・経営相談窓口

市と商工会議所・商工会との連携を強化し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、又は受ける恐れがある市内の中小企業・小規模事業者対象の相談窓口を三木市、三木市中小企業サポートセンター、三木商工会議所、吉川町商工会に設置した。

三木市		三木市中小企業サポートセンター	三木商工会議所	吉川町商工会	計
市給付金 関係を除く	市給付金 関係				
1,649	562	631	1,197	362	4,401

(2) 中小企業事業継続支援給付金

新型コロナウイルス感染症対策の制度を活用して金融機関から融資を受けた市内の中小企業・小規模事業者に対して、事業の継続を支援するために給付金を支給した。

ア 受付期間 令和2年5月7日（木）～令和2年10月30日（金）
 イ 支給件数 867件
 ウ 支給額 223,825,000円

(3) 三木市中小企業等家賃支援給付金

事業用の土地または建物の賃借料を支払っており、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い売上が減少した市内の中小企業者等に対して、事業の継続を支援するために給付金を支給した。

ア 受付期間 令和2年8月25日（火）～令和2年10月30日（金）
 イ 支給件数 367件
 ウ 支給額 84,177,000円
 エ 事務局 三木商工会議所

(4) 兵庫県 休業要請事業者経営継続支援金（県・市協調事業）

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態措置により、兵庫県が行った施設の使用停止や時間短縮の要請に応じた中小法人・個人事業主に対して、事業の継続を支援するために県・市が協調して支援金を支給した。

ア 受付期間 令和2年4月28日（火）～令和2年7月7日（火）
 イ 要請期間 令和2年4月15日（水）～令和2年5月6日（水）
 ウ 支給件数 261件（県内全件のうち市内事業者への支給件数）
 エ 支給額 106,150,000円（県内全支給額のうち市内事業者への支給額）
 オ 市負担額 35,383,333円（エのうち1/3を市が負担）

(5) マイナポイント事業

令和2年9月から、国により実施されたマイナンバーカードを活用した消費活性化策であるマイナポイント事業の経済効果を市内中小店舗に波及させるため、対象店舗でマイナポイント対象の決済サービスのうちPayPayまたは楽天Edyを利用した際には、市の独自ポイント（みきマイナ）を上乗せすることとした「みっきいとくとく・マイナポイント事業」を令和2年9月から令和3年3月末まで実施した。

ア みきマイナ付与実績 30,435,942円
 イ みきマイナ参加店舗数 551店舗
 ウ マイナポイント申込支援実績 7,865人（健康保険証申込支援 3,194人）
 エ マイナポイント総合支援窓口の支援実績（令和2年8～9月分）

設置場所	稼働日数	マイナンバー カード支援	マイナポイント 支援	計	健康保険証 申込支援
イオン三木青山店	29日	550人	756人	1,306人	202人
イオン三木店	32日	368人	504人	872人	196人
西自由が丘郵便局	21日	20人	106人	126人	実施なし
みどりん	16日	32人	100人	132人	9人
計	98日	970人	1,466人	2,436人	407人

オ マイナポイント総合支援窓口の支援実績（令和２年１２月～令和３年２月）

設置場所	稼働日数	マイナンバー カード支援	マイナポイント 支援	計	健康保険証 申込支援
イオン三木青山店	60 日	116 人	107 人	223 人	79 人

(6) 雇用調整助成金個別相談会

ア 新型コロナウイルス感染症に関する雇用調整助成金個別相談会を三木商工会議所・三木市・吉川町商工会との共催により実施した。

(ア) 開催日 令和２年４月１５日（水）、１６日（木）、２２日（水）、２３日（木）、２７日（月）
２７日（月）、２８日（火）、３０日（木）

(イ) 開催場所 三木商工会館 ４階 会議室

(ウ) 相談員 岸井社労士事務所 所長 岸井 久幸氏

(エ) 相談者数 34 事業所

イ 働き方改革個別相談窓口を三木商工会議所・三木市・吉川町商工会との共催により開設

(ア) 開催日 令和２年５月～令和３年３月（51 日間）

(イ) 開催場所 三木商工会館 ２階 会議室

(ウ) 相談員 働き方改革推進支援センター相談員

(エ) 相談者数 56 事業者